

令和7年度青森県公立学校教員採用候補者選考試験 前年度からの主な変更点等

1 採用見込数

校種等	R7年度 (R6年度実施)	R6年度 (R5年度実施)	前年度比
小学校教諭	約130人	約130人	増減なし
中学校教諭	約90人	約90人	増減なし
高等学校教諭	約35人	約25人	+10人
特別支援学校教諭	約35人	約40人	△5人
養護教諭	約10人	約10人	増減なし
栄養教諭	若干名	若干名	—
合計	約300人	約295人	+5人

【参考】R2年度～R5年度の採用見込数

校種等	R5年度 (R4年度実施)	R4年度 (R3年度実施)	R3年度 (R2年度実施)	R2年度 (H31年度実施)
小学校教諭	約130人	約110人	約120人	約130人
中学校教諭	約80人	約65人	約65人	約60人
高等学校教諭	約20人	約30人	約35人	約50人
特別支援学校教諭	約40人	約40人	約35人	約30人
養護教諭	約5人	約10人	約15人	約15人
栄養教諭	若干名	若干名	若干名	若干名
合計	約275人	約255人	約295人	約295人

2 高等学校及び特別支援学校教諭（高等部）の募集教科（科目）

(1) 高等学校教諭

令和7年度募集する 教科（科目）	令和7年度新たに 募集する教科（科目）	前年度実施したが令和7年 度募集しない教科（科目）
国語、公民、地理歴史、数学、物理、化学、生物、音楽、美術、保健体育、家庭、英語、商業、農業（作物・園芸・食品化学）、工業（電気・電子）、工業（建築）、工業（土木）、水産（水産食品）、水産（海洋生産）、情報 <20教科（科目）>	工業（電気・電子）  <1教科（科目）>	地学 書道  <2教科（科目）>

(2) 特別支援学校教諭（高等部）

令和7年度募集する 教科（科目）	令和7年度新たに 募集する教科（科目）	前年度実施したが令和7年 度募集しない教科（科目）
国語、公民、地理歴史、数学、物理、化学、生物、音楽、美術、保健体育、家庭、英語、農業（作物・園芸・食品化学）、情報 <14教科（科目）>	なし	書道  <1教科（科目）>

### 3 幼稚園教諭普通免許状保有者を対象とした特別選考の実施

幼稚園教諭普通免許状保有者について、幼稚園等（特別支援学校幼稚部及び幼保連携型認定こども園を含む。）において正規の教諭（主幹教諭（養護又は栄養の指導及び管理をつかさどる主幹教諭を除く。）、指導教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭又は保育教諭を含む。）として3年以上の勤務経験がある者を対象として、小学校教諭又は特別支援学校小学部教諭を受験する場合に限り、当該普通免許状の有無を問わず受験を可能とします。幼小連携を推進する観点から、幼稚園教諭としての実務経験を評価して選考を行うため、一般選考とは別の特別選考で選考を行います。

採用候補者となった場合には、小学校教諭普通免許状を取得することを条件として、最長3年まで採用を延期できるものとします。採用延期中は、希望者に臨時免許状を授与した上で、臨時講師として任用します。

### 4 中学校教諭普通免許状保有者を対象とした小学校教諭又は特別支援学校小学部教諭一般選考の実施

中学校教諭普通免許状保有者について、小学校教諭又は特別支援学校小学部教諭を受験する場合に限り、当該普通免許状を保有していない場合であっても、受験を可能とします。小学校教諭としての教科指導等に必要となる知識や技能を測るため、一般選考で選考を行います。

採用候補者となった場合には、小学校教諭普通免許状を取得することを条件として、小学校教諭2種免許状取得の要件となる勤務経験（3年以上）を考慮し、最長3年まで採用を延期できるものとします。採用延期中は、希望者に臨時免許状を授与した上で、臨時講師として任用します。

### 5 試験日程の早期化

以下のとおり試験日程を早期化します。

#### (1) 第一次試験

令和6年7月13日(土) ※1週間程度早期化

#### (2) 第二次試験

令和6年8月31日(土)、9月1日(日) ※3週間程度早期化

### 6 電子申請による出願受付の開始

「青森県電子申請・届出システム」を利用し、電子申請により出願を受け付けます。

### 7 第二次試験実施方法の見直し

#### (1) 適性検査

第二次試験の面接試験（集団討論）の討論時間を20分から30分に延長し、面接試験の中でこれまで適性検査で確認していた内容も含めて評価することとし、適性検査を取りやめます。

#### (2) 小論文試験

第二次試験の面接試験（個人面接）の面接時間を延長し、面接試験の中でこれまで小論文試験で評価していた内容も含めて評価することとし、小論文試験を取りやめます。